常任委員会の行政視察から

全国の自治体や民間団体、施設の先進的な事業や制度などの取り組みを参考にし、三田市政に活かすヒントを得るため、各委員会単位で視察を行っています。

企画総務常任委員会視察

平成26年5月15日　青森県弘前市
「シティプロモーション」

「全職員が市のセールスマンとなり積極的なＰＲに取り組んでおられた。弘前PR応援サポーター制度は、安価でかつ効果的なPRになると感じた。今回の視察で得たノウハウは今年度からシティセールスに取り組もうとしている三田市にも活かせる部分が多くあった。」

管内視察
5月9日
「消防救急無線乙原中継所」

「KDDIからゆずり受けた施設を有効活用してできた中継所を視察。消防救急デジタル無線の設置場所が市内を一望できる山の上に位置することを確認した。」

説明　＊管内視察：各委員会が所管（担当）する事業・施設等を直接訪れ、設備の見学や業務の進捗状況等の説明を受けるもの。

5月16日　宮城県石巻市
「減災の取り組みと復興状況」

「現在、石巻市には三田市職員を派遣している。着実に復興は進んでいるようだが、スピードは速いものではない。できるだけ現地に行き、三田市としてできることを考えていきたい。」

7月9日
「ふるさと宍粟寄附金」

「ふるさと寄附金の寄附者に市の特産品を提供する手法は市のＰＲにつながり、制度利用者の増に効果がある。三田市においてもスピード感を持って積極的に導入するべきである。」

福祉文教常任委員会視察

平成26年5月22日　大分県別府市
「障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例」

「これまでの障害者福祉計画等諸計画の主要な柱部分を条例化することで、障害者への理解や合理的配慮を打ち出している。特に親亡き後等の問題解決への取り組みは、他市にはなく注目に値する。」

5月23日　大分県中津市
「教育行政の取り組み」

「地域の公民館に『校区ネットワーク会議』を置き、放課後支援活動を行うなど、理想的な地域コミュニティが図られている。三田市においても課題解決の参考にすべきと感じた。」

まちづくり常任委員会視察

平成26年5月12日 佐賀県武雄市
「武雄市図書館」

「指定管理導入により、飲食スペース設置など新規サービスが多く、利用者数が伸びていることは居心地の良さの表れと言える。全国的にも注目されシティセールス面での評価も高い。」

説明　＊ブックシャワー：紫外線照射や送風、芳香成分の噴射などにより、書籍の汚れや臭いなどを取り除く装置のこと。近年図書館などで導入が進んでいる。

5月13日　佐賀県鹿島市
「特産品の開発」

「特産品を使ったブランド商品の開発にあたり、地元企業や大学とコラボすることで協働関係を確立できる点にも意義があると感じた。三田市産業発展の進め方の参考としたい。」

管内視察
6月25日　「三田市立図書館」

「今年度から指定管理を導入した図書館を視察した。開館時間の延長やブックシャワー、電子図書館などの新サービスが好評のようだ。今後は三田市独自のサービス展開に期待する。」